

いちご栽培管理 (R1.10.)

(有) 丸 富

9月は雨が続き、土づくりができるか？心配したが、定植前に天気が回復してよかった。花芽分化が高温で遅れ、定植が遅れた。後半は度重なる台風によって、塩害など被害が大きく、人を悩ます秋になった。(土多人脳)

花芽分化促進

腋(二番)花房の花芽分化時期が満月頃だから、生殖生長傾向になると、比較的花芽分化しやすい。花芽分化を促進するには光合成で澱粉や糖を増やししながら、根から吸収する窒素を抑える。

花芽分化促進に**サンミネーラ 3,000 倍**と**シカアップ 5,000 倍**を2~3日毎に3回、葉面散布する。

茎葉の充実

微量要素やSi、Ca、Mgを適度に施用すると、健全な茎葉が形成され、株が充実する。

茎葉の充実に**シカアップ 5,000 倍**と**サンミネーラ 5,000 倍**と**ウルカル 1,000 倍**を葉面散布(又は散水)する。

発根促進

定植後、如何に根を大きく張らせるかがとても大事。開花前にしっかりと根を張らせる。

健全な株の育成に**天地の恵み 1,000 倍(又は発根力 1,000 倍)**と**Gバランス 5,000 倍**を1ヶ月に1回、灌注する。※天地の恵みは花芽分化前でも使用できるが、発根力は花芽分化後に使用する。

樹勢回復

最近台風や集中豪雨など自然災害が多く発生している。被害後の一早い樹勢回復が大事。

災害被害があった時は**笑顔 1,000 倍(又は天地の恵み 500 倍)**と**サンミネーラ 10,000 倍**を葉面散布、樹勢回復するまで、毎日散布し続ける。

病虫害対策

新月頃に台風や低気圧が通過すると、病害が拡がりやすい。また満月頃は害虫が盛んに活動するので、それぞれ事前対策で予防する。

雨前に**サンミネーラ 5,000 倍**と**時を越えた贈り物 500 倍**を葉面散布する。

害虫対策に**バイオアウトTS 50~70 cc/10a(又はスツパー雅 100~200 cc)**を5~7日毎に灌水する。

追肥(液肥)

少量多回数で灌水、散水する。施用量は土質、樹勢、環境などによって加減する。

プロ液肥 500~1,000 cc/10a

時を越えた贈り物(又は天地の恵み) 50~100 cc/10a

サンミネーラ 50~100 cc/10a

バイオアウトTS 50~70 cc/10a

5~7日毎に灌水する場合
※状況に応じて加減する

※サンミネーラの代わりに、シカアップ 100~150 cc、海藻のエキス 50~100 g でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 TEL (0942) 65-0123

FAX 0942-65-1091 (24 時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)